

会 員 各 位

中 部 経 済 同 友 会

生 活 ・ 文 化 委 員 会

委 員 長 藤 原 一 朗

副 委 員 長 内 野 耕 治

副 委 員 長 梅 村 清 英

副 委 員 長 桑 野 剛

副 委 員 長 高 橋 知 子

副 委 員 長 高 橋 広

生 活 ・ 文 化 委 員 会 主 催 講 演 会 の ご 案 内

当委員会では、「生活者の意識、行動に影響を与える生活・文化面の諸変化について考察する」をテーマに活動を行っております。

今回の講演会では、中京大学現代社会学部教授の松田茂樹氏をお迎えし、下記に記載の演題にてご講話いただきます。松田様は家族社会学を専門に少子化対策、子育て支援などを研究しておられます。少子化および少子化によってもたらされる人口減少は、わが国にとって喫緊の課題です。少子化には結婚や家族の変容、雇用問題、地域社会の変化などさまざまな背景要因があり、それらを分析すると現在の日本社会の特徴と問題が見えてきます。現代社会の問題を家族という視点から、いま必要な少子化対策について松田様のお考えを伺い、持続可能な社会の実現に向けて見識を深める機会といたたく存じます。ぜひ多くの皆様にご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 11月15日（金）12:00～14:00
(12:00～12:30 昼食/12:30～14:00 講演)
※生活・文化委員会委員の皆様には、講演終了後開催予定の意見交換会を別途ご案内しております。

2. 会 場 名古屋マリオットアソシアホテル 16階 タワーズボールルーム

3. 講 師 中京大学現代社会学部 教授 松田 茂樹 氏

(ご略歴) 1970年生まれ。慶應義塾大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学。博士(社会学)。専門は家族社会学、少子化論

(主 著) 『[続]少子化論』学文社(2021)

『Low Fertility in Advanced Asian Economies』Eds., Springer(2020)ほか。

(委員歴) 子ども家庭庁「こども家庭審議会」委員、同「こども家庭審議会基本政策部会」部会長代理、同「若い世代の描くライフデザインや出会いを考えるワーキンググループ」座長、「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」委員、「名古屋市次期総合計画有識者懇談会」委員、「三重県こども政策検討会議」委員等。



4. 演 題 「わが国の少子化の背景要因と少子化対策の方向性」

5. 会 費 5,000円(昼食代。当日、受付にて頂戴いたします)

6. 定 員 100名(先着順。定員に到達した時点で申込みを締切させていただきます。)

7. 申込方法 11月7日(木)までに会員専用ページよりご登録をお願いいたします。

11月12日(火)17時までにキャンセルのお手続きなくご欠席の場合は、会費を申し受けますのでご了承願います。

8. 問合せ先 中部経済同友会事務局 山田・菱川 TEL:052-221-8901

以 上